

令和2年度4月補正予算(案)の事業概要について

総額 9,000百万円

1. 感染拡大防止策と医療体制の整備	20事業	3,522百万円
(1) 発生予防・感染拡大防止策		
○医療機関の防護具や介護・障がい者・児童養護施設、学校等のマスク・消毒液等の整備		299百万円
○県立芸術劇場や県立美術館、県立図書館等における感染拡大防止対策の強化		18百万円
○運転免許センターなど警察施設における感染拡大防止対策の強化		10百万円
○特別支援学校の衛生環境改善及びスクールバス運行におけるリスク軽減		50百万円
(2) 医療提供体制の整備・強化		
○感染症患者受入れのための病床の追加確保(200床)及び人工呼吸器やECMO、簡易陰圧装置、簡易ベッド等の医療機器・設備の整備		1,617百万円
○軽症者受入れ宿泊施設の確保(350室)		899百万円
○医師・看護師派遣の支援や医療従事者養成等の医療体制強化支援		295百万円
○PCR検査体制の強化及び検査費用や感染患者入院費の公費負担		177百万円
(3) 広報及び相談体制の強化		
○県民への情報発信・啓発の強化(R2既定予算対応)		(3百万円)
○帰国者・接触者相談センターの体制強化		157百万円
2. 雇用維持と事業継続のための支援強化(セーフティネット)	17事業	4,718百万円
(1) 雇用維持と事業継続のための支援		
○飲食業者など小規模事業者の事業継続のための給付金		710百万円
○ホテル・旅館等における宿泊プラン造成支援		200百万円
○中小企業・小規模事業者の資金繰り支援を強化(県融資制度の大幅な拡充)		3,262百万円
○公共交通事業者等や農業者・漁業者への資金繰り支援		32百万円
○養殖事業者の飼育経費増への支援		22百万円
○林業・木材産業事業者の経営悪化等に対応するための経営支援		2百万円
○介護事業所のサービス継続のための支援		56百万円
○介護事業所や障がい福祉サービス事業所における介護ロボット導入支援		39百万円
(2) 生活支援		
○生活福祉資金貸付金及び住居確保給付金の拡充		324百万円
○心のケアの支援に係る相談体制の強化		6百万円
○遠隔手話サービス導入支援		1百万円
(3) 学校の臨時休校等に伴う子育て支援		
○小中・県立学校の補充学習の支援		58百万円
○特別支援学校等の児童の放課後等デイサービス利用増に伴う支援		6百万円
3. 官民を挙げた経済活動の復興・活性化	4事業	454百万円
(1) 地産地消・応援消費の推進		
○「ジモ・ミヤ・ラブ」の普及啓発の推進と飲食事業者のデリバリー事業への参入支援		77百万円
○みやざき物産館のインターネットショッピングサイトで県産品消費拡大キャンペーン実施		24百万円
○学校給食への県産牛の提供やキャンペーンによる県産農畜水産物の消費拡大推進		346百万円
○地頭鶏の流通保管対策や販路開拓のための機器導入支援		8百万円
4. 将来を見据えた取組	7事業	306百万円
(1) 将来に向けた環境整備		
○ホテル・旅館等におけるネット予約体制整備や農泊の受入れ体制整備支援		101百万円
○ひなもり台県民ふれあいの森の受入れ体制整備		60百万円
○マンゴー・メロン等の次期作への支援		42百万円
○小中学校におけるICT端末の整備促進に向けた計画作成等の支援		12百万円
(2) テレワーク・リモート体制の整備		
○市町村とのテレビ会議システムや県庁におけるテレワーク環境の整備		79百万円
○WEBを活用した就職・採用活動支援		13百万円